

北栄町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(平成17年北栄町条例第151号。以下「条例」という。)第4条の規定により、人事行政の運営等の状況を次のとおり公表する。

平成24年10月12日

北栄町長 松本 昭夫

### 1 職員の任免及び職員数に関する状況(条例第3条第1号)

(1) 職員の採用の状況(平成23年4月1日～平成24年3月31日) 単位:人

区分	競争試験			選考			計	
	男性	女性	計	男性	女性	計		
職種	事務	4	7	11	-	-	-	11
	技師	-	-	-	-	-	-	0
再任用職員	-	-	-	-	-	-	-	0
計	4	7	11	0	0	0	0	11

(2) 職員の退職の状況(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

単位:人

区分	一般行政職		技能労務職		合計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	計
定年退職	-	2	-	-	-	2	2
勸奨退職	-	-	-	-	-	-	-
早期退職	-	-	-	-	-	-	-
普通退職	2	4	-	-	2	4	6
分限免職	-	-	-	-	-	-	-
懲戒免職	-	-	-	-	-	-	-
失職	-	-	-	-	-	-	-
死亡退職	-	-	-	-	-	-	-
計	2	6	-	-	2	6	8

## 2 職員の給与の状況 (条例第3条第2号)

### 1 総括

#### (1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (23年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B / A	(参考) 22年度の 人件費率
23年度	15,836人	7,968,330千円	183,559千円	1,313,829千円	16.5%	15.9%

#### (2) 職員給与費の状況 (普通会計決算)

区分	職員数 A	給与費			B 計	一人当たり 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当		
23年度	161人	534,442千円	55,560千円	189,246千円	779,248千円	4,840千円

- (注) 1 職員手当には退職手当を含みません。  
2 職員数は、24年4月1日現在の人数です。

#### (3) ラスパイレス指数の状況 (各年4月1日現在)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
北栄町	95.7	95.8	94.7	96.2	95.6
鳥取県	97.3	98.8	95.3	94.8	94.0

- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です

### 2 一般行政職給料表の状況 (24年4月1日現在)

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
1号給の 給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600
最高号給の 給料月額	243,700	307,800	363,200	405,800	424,000	461,100

### 3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

#### (1) 一般行政職

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
40.3歳	300,300円	340,600円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、24年4月1日現在における各職員の基本給の平均です。  
2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したもので、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。

#### (2) 職員の初任給の状況 (24年4月1日現在)

一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円

#### (3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (24年4月1日現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	225,600円	284,200円	310,700円
	190,300円	213,700円	286,100円

対象者が少ないため、以下の平均で算出

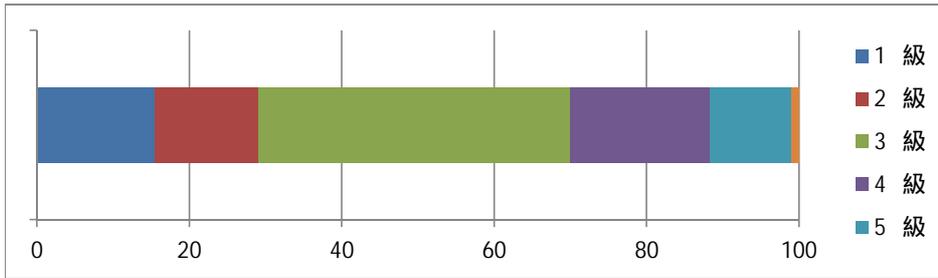
経験年数10年	7年以上10年未満
経験年数15年	10年以上15年未満
経験年数20年	15年以上20年未満

### 4 一般行政職の級別職員数等の状況

#### (1) 一般行政職の級別職員数の状況 (24年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事・技師	16人	15.5%
2級	主事・司書	14人	13.6%
3級	副主幹、係長、主任	42人	40.8%
4級	室長、課長補佐、主幹	19人	18.4%
5級	課長、出納室長	11人	10.7%
6級	局長	1人	1.0%

- (注) 1 給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。  
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務。です。



(2) 昇給への勤務成績の反映状況

平成25年度に向けて検討中

5 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

1人当たり平均支給額(23年度)	1,228千円
(23年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当
2.6月分	1.35月分
(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置	
6級15%、4、5級10%、3級5%	

[参考] 勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

平成25年度に向けて検討中

(2) 退職手当(24年4月1日現在)

(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分

(3) 特殊勤務手当(24年4月1日現在)

支給実績(23年度決算)	55千円
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	55千円
職員全体に占める手当支給職員の割合(23年度)	0.54%

手当の種類(手当数)

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
行旅死病人の救護等に 従事する職員の特殊 勤務手当	従事した職員	職員が行旅病人の救護のため病人を護送し、又は行旅死人の認識に関する調査その他の取扱いに従事したときに支給	従事した1回につき1,000円
北条砂丘風力発電所 電気主任技術者の代 行手当	従事した職員	職員が電気主任技術者の不在時に電気主任技術者の業務を代行したときに支給	従事した1回につき2,500円
防疫作業従事職員の 特殊勤務手当	従事した職員	職員が法律に定める感染症等の病原体に汚染されている区域において患者の看護等に従事したときに支給	従事した1回につき1,000円

(4) 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	21,103,205円
職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	141,632円(149人)

(5) その他の手当(24年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(23年度決算)	支給職員1人当平均支給年額(23年度決算)
扶養手当	配偶者 13,000円 配偶者以外 6,500円 1人(配偶者なし) 11,000円 特定期間の加算 5,000円	同	-	15,640,847円	197,985円 (79人)
住居手当	家賃23,000円以下 家賃額 - 12,000円 家賃23,000円を超え55,000円未満 (家賃額 - 23,000円) × 1/2 + 11,000円 家賃55,000円以上 27,000円	同	-	6,586,396円	286,365円 (23人)
通勤手当	交通機関利用者 最高支給限度額 55,000円 交通用具使用者2km ~ 60km以上 2,000円 ~ 24,500円	同	-	8,509,060円	63,030円 (135人)
管理職手当	総務課長 12% その他の課長等 10% 参事等 6%		-	7,801,725円	433,429円 (18人)
単身赴任手当	配偶者の住居との距離が60km以上 23,000円 配偶者住居との交通距離に応じて加算額 6,000円 ~ 45,000円	同	-	564,000円	564,000円 (1人)

6 特別職の報酬等の状況(24年4月1日現在)

区分		
給料	市区町村長	802,000円
	副市町村長	642,000円
報酬	議長	331,000円
	副議長	240,000円
	議員	224,000円
期末手当	市区町村長 (24年度支給割合)	2.95月分
	副市町村長 加算	月額 × 1.2
	議長	2.95月分
	副議長	月額 × 1.2
	議員 加算	月額 × 1.2
退職手	市区町村長 (支給率) (1期の手当額) (支給時期)	500/100 16,040,000円 任期毎に支給
	副市町村長 280/100 7,190,400円 任期毎に支給	

(注) 1 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年 = 48月)勤めた場合における退職手当の見込額です。

7 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況

部門	区分	職員数
		平成24年4月1日
普通会計部門	一般行政部門	126人
	教育部門	33人
	小計	159人
公営企業等会計部門		16人
合計		175人

(2) 年齢別職員構成の状況(24年4月1日現在)

区分	20歳未満	20歳 ~ 23歳	24歳 ~ 27歳	28歳 ~ 31歳	32歳 ~ 35歳	36歳 ~ 39歳	40歳 ~ 43歳	44歳 ~ 47歳	48歳 ~ 51歳	52歳 ~ 55歳	56歳 ~ 59歳	60歳以上	計
職員数	0人	5人	16人	14人	27人	32人	21人	17人	13人	12人	17人	1人	175人

### 3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況 (条例第3条第3号)

(1) 職員の勤務時間 (一般職の標準的なもの / 平成24年4月1日)

1日の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
7.75時間	8時30分	17時15分	12時から13時

(2) 年次有給休暇の取得状況 (平成23年1月1日～平成23年12月31日)

総付与日数	総使用日数	全対象職員数	平均使用日数	取得率
A	B	C	B / C	B / A
5,513日	1,300日	143人	9.1人	23.6%

(3) 時間外勤務及び休日勤務等の状況 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

時間外休日勤務総時間数	職員一人当りの時間外・休日勤務月平均時間数
8,730時間	5.1時間

(4) 主な特別休暇の状況 (平成24年4月1日)

主な特別休暇の種類	休暇の概要	付与日数・期間等	国の制度との比較
結婚休暇	職員が結婚した場合	5日以内	同じ
産前・産後休暇	女性職員が出産した場合	産前8週・産後8週	産前6週・産後8週
夏季休暇	盆等の諸行事のため	3日	同じ
ボランティア休暇	社会貢献の活動を行うとき	5日	同じ

(5) 就学部分休業の状況 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	一般行政職	技能労務職職	合計
制度の有無	無	無	
就学部分休業の承認件数			
就学部分休業の取消件数			

(6) 育児休業の状況 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	一般行政職	
	男性	女性
育児休業の取得件数	1(1)	7(5)

取得件数には平成23年度以前に取得している者及び平成23年中に終了した者を含む。

( )内は平成23年度の新規取得者

## (7) 旅費制度の概要

区分		日当(1日につき)	宿泊料(1夜につき)		食卓料(1夜につき)
			県外	県内	
特別職	議会の議員	2,600円	13,100円	11,800円	2,600円
	町長、副町長、教育長				
	監査委員				
	農業委員会委員				
	教育委員会委員				
	選挙管理委員会委員				
	選挙長	2,200円	10,900円	9,800円	2,200円
	投票所の投票管理者				
	期日前投票所の投票管理者				
	開票管理者				
	投票所の投票立会人				
	期日前投票所の投票立会人				
	開票立会人				
	選挙立会人				
	体育指導委員				
	交通安全指導員				
	財産区管理会委員				
	人権教育推進員				
	同和地区生活相談員				
	隣保館長				
文化会館館長					
一般職					

#### 4 職員の分限及び懲戒処分の状況 (条例第3条第4号)

(1) 分限処分者数 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

内容	降任	免職	休職	降給	計
勤務実績が良くない場合					
心身の故障の場合			4		
職に必要な適格性を欠く場合 職制、定数の改廃、予算の減少により廃職、 過員を生じた場合					
刑事事件に関し起訴された場合					
条例で定めた事由による場合					

(2) 懲戒等処分者数 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

内容	戒告	減給	停職	免職	計	訓告	注意
法令に違反した場合					-		
職務上の義務に違反し、又は職務を怠った場合	3	3			6		
信用失墜行為をした場合					-		
全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合					-		

#### 5 職員のサービスの状況 (条例第3条第5号)

営利企業等従事許可の状況 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

内容	人数
営利を目的とする私企業を営むことを目的とする会社、その他の団体の役員、顧問、評議員及び当該会社、団体の重要方針決定に参画する上級職員の地位を兼ねる場合	0
自ら営利を目的とする私企業を営む場合	0
報酬を得て事業又は事務に従事する場合	2
計	2

## 6 職員の研修及び勤務成績の評価の状況 (条例第3条第6号)

(1) 研修機関における研修の状況 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

研修名		研修期間	研修回数	参加者数	修了者数	備考
階層別研修	新規採用職員・フォロー研修	4/18～22、9/13～15	2	22	22	
	採用3年目研修	10/25～27	1	6	6	
	採用5年目研修	12/13～15	1	2	2	
	中堅職員研修	11/16～17	1	1	1	
	新任係長級研修	7/5～7	1	1	1	
	新任課長補佐研修	8/3～4	1	4	4	
	新任課長研修	5/18～19	1	3	3	
能力開発	臨時職員、非常勤職員研修	4/19、10/12	2	12	12	
	政策法務講座(応用編)	9/6～7	1	3	3	
	プレゼンテーション講座(入門)	11/15～16	1	3	3	
	プレゼンテーション講座(スキルアップ)	11/17～18	1	1	1	
	危機管理講座(総論編)	8/25	1	1	1	
	危機管理講座(マスコミ対応編)	9/2	1	1	1	
	クレーム対応講座(ハードクレーム)	10/4～5	1	2	2	
	自治体法務入門講座	10/27～28	1	2	2	
	キャリア開発講座	11/17～18	1	2	2	
	事例に学ぶ講座	1/13	1	2	2	
	コーチング講座	5/24	1	3	3	
	交渉力向上講座	10/18～19	1	2	2	
	変革のためのマネジメント講座	8/23～8/24	1	1	1	
	管理職のためのメンタルヘルス講座	7/28	1	2	2	
その他		17	47	65		
専門研修	公民館職員専門講座	6/26～30	1	1	1	
	災害対策専門研修	6/21～24	1	1	1	
	保健活動専門研修	2/8～10	1	1	1	
中央研修	循環共生の環境づくり	12/6～14	1	1	1	
	議会事務	11/24～12/2	1	1	1	
	市町村税徴収事務	8/16～26	1	1	1	
合計			46	129	147	

(2) 職場における研修の状況

研修名	研修期間	研修回数	参加者数	修了者数	備考
新規採用職員研修	4/11	1	11	11	
人事評価評価者研修	10/12	1	39	39	
人権研修(手話講座)	12/21、22	2	94	94	
認知症サポーター養成講座	8/24、29	2	79	79	

### (3) 職員の人事交流の状況

平成19年度から行政事務の複雑化、広域化に対処し、地方分権の進展に伴う新規行政需要に対応できる職員の養成と資質の向上等を目的に県との相互交流派遣を実施。平成23年度は、県へ3名の職員を派遣し、町へ3名の職員の受け入れを実施した。また、農林省から1名、県から指導主事2名の職員の受け入れを実施。

### (4) 人事評価制度

人材育成の観点から平成20年9月に全職員を対象とした人事評価制度の試行を開始した。10月の自己申告書をもとにした評価を実施し、中間面談を行った。また、2月の自己申告書をもとに期末面談を実施した。平成23年度についても、面談者研修、評価者研修等人事評価制度に関する研修を行うなど改善を図りながら実施。

## 7 職員の福祉及び利益の保護の状況 (条例第3条第7号)

### (1) 職員の健康診断の状況 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

健康診断の種類	職員(特別職含む)		臨時的任用職員等	
	対象者	受診者	対象者	受診者
人間ドック	69	69	-	-
健康診断	110	97	171	158
計	179	166	171	158

### (2) 福利厚生事業の状況

(財)鳥取県市町村職員互助会について

#### (ア) 負担率

	職員掛金	町負担金	負担割合(職員:町)
給料にかかる率	0.625/1000	0.625/1000	1:1
期末手当にかかる率	0.5/1000	0.5/1000	

(イ) 平成23年度北栄町負担金決算額 503千円

北栄町職員互助会について

(ア) 平成23年度互助会費決算額 1,912,737円(職員負担率:給料の3/1000)

(イ) 平成23年度北栄町補助金決算額 890千円

町負担額:補助対象事業に係る経費の2分の1に相当する額で、上限は会員数×5,000円。給付事業は補助対象外

福利厚生事業

- ・スポーツ大会
- ・職員研修参加助成
- ・その他

**8 職員の勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立等の利益の保護の状況 (条例第3条第1項第8号)**

(1) 勤務条件に関する措置の要求の状況(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	23.3.31現在 継続件数 (A)	23.4.1～24.3.31 措置要求件数 (B)	23.4.1～24.3.31 終結件数 (C)	24.3.31現在 継続件数 (A) + (B) - (C)
一般行政職	-	-	-	-
技能労務職	-	-	-	-
計	-	-	-	-

(2) 不利益処分に関する不服申立の状況(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	23.3.31現在 継続件数 (A)	23.4.1～24.3.31 措置要求件数 (B)	23.4.1～24.3.31 終結件数 (C)	24.3.31現在 継続件数 (A) + (B) - (C)
一般行政職	3	-	-	3
技能労務職	-	-	-	-
計	3	-	-	3